

京都市内で北陸新幹線
PR展示を行いました



7月14日～28日の期間、京都商工会議所議員クラブ内に北陸新幹線PRブースを設置しました。ブースにはパンフレットやバナーを展示し、京都商工会議所の議員・会員の皆様に北陸新幹線全線開業による関西エリアへの効果をアピールしました。

7月29日には関西商工会議所連合会総会が京都市内で開催され、会場内に同PRブースを設置しました。出席した71商工会議所の会頭・役員250名に対し、北陸新幹線全線開業に向けた機運醸成を図りました。福井商工会議所の八木会頭は会議の場で、北陸新幹線全線開業による経済効果は2、700億円、関西圏で

増大する交流人口は1、650万人になるとアピール。一方で、早期延伸には財源確保や環境調査などの課題があるため、その解決に向けて関西・北陸の政財界が一丸となる必要があると協力を強く訴えかけました。

福井商工会議所では今回作成した広報グッズを活用し、北陸新幹線PR展示の実施協力を関西圏の商工会議所に呼び掛けています。今後も北陸と関西の経済界の連携を強め、全線開業に向けた理解促進に努めてまいります。



北陸新幹線全線開業に向け連携強化を呼びかける八木会頭